

一人ひとりの市民が主役

2013

7月

No.798

(平成25年7月17日発行)

広

報

阿久根

地元は
俺たちが
守る

CONTENTS 目次

- 2P 【特集】 私たちは災害にどう立ち向かうか
- 8P 「阿久根みどこい祭り」PR
- 9P 海開き
阿久根きびなご祭り開催
- 10P 阿久根市消防ポンプ操法大会
- 11P みんなのアルバム
- 12P 阿久根市職員採用試験案内
- 14P ダンボールコンポストモニター募集
- 15P 市役所本庁への直通電話
- 16P 食生活改善推進員講座開催
- 17P 健康コーナー
- 18P くらしの情報
- 22P 阿久根の今昔写真館
図書館へ行こう
- 23P うぶごえ、おくやみほか

阿久根市
消防ポンプ操法大会 →10P

昭和46年7月23日 集中豪雨、阿久根を直撃

1時間に50ミリ以上の「非常に激しい雨」の降る頻度が、この30～40年で約3割増え、今世紀末ごろには現在の1.65倍に上るおそれがあると気象庁の分析でわかりました。そこで、今月号では阿久根で起こった『四六水害』を皮切りに、自然災害についてスポットを当ててみました。

こ

の被災写真は、2年前に起こった東日本大震災の写真ではありません。昭和46年7月23日に阿久根市を襲った豪雨災害の写真です。

死者9人、不明者1人を出し、田畑の流失、埋没、冠水、住家の全壊、床上浸水、道路や橋梁の損壊、河川の決壊、崖崩れなど市内全域に被害がおよびました。

被害総額は当時の金額で約25億円にもものぼり、本市で起こった最大最

今月の題字

阿久根



尾上

綾海さん
西目小6年

ひと言

阿久根の自然が大好きなので、ずっと大切にしていきたいです。将来は、お菓子屋さんになりたいです。

【特集】私たちは災害にどう立ち向かうか

悪の豪雨災害で『四六水害』と呼ばれています。

市街地などが一面ドロ海に

昭和46年7月23日朝から降りはじめた豪雨は、550ミリに達し、特に午後4時から午後5時までの間に106ミリの集中豪雨に見舞われました。

この雨で山間部では崖崩れが続出し、各河川が増水。市の災害対策本部は午後8時に高松川の支流、波留川の堤防が危険水域に達したため、大丸、本町、波留、高松町の約600戸に避難命令を出しました。

その後、道路や橋梁が損壊し、河川が決壊して大丸町、本町地区をはじめ市街地の大半が水浸しとなり、国道3号や市街地の道路は約1m以上の濁流に覆われ、一面ドロ海と化しました。旧国鉄鹿児島本線の阿久根―牛之浜間では、砂利などの道床が約400mにわたって流されました。

この『四六水害』が起きてから今年で42年。6月21日に阿久根に接近して、大雨や土砂災害を予感させた台風4号。幸い大きな被害報告はありませんでしたが、このような自然災害が起こった時、私たちはどう立ち向かえばよいのでしょうか。

水浸しになった市街地（大丸町）

旧市役所近くで撮影。河川が決壊し、市街地は深さ約1mのドロ海に。鹿児島气象台によると、梅雨末期によく似た天気配置で、鹿児島県北西部では7月23日朝から翌24日夕方まで山間部を中心に集中的に雨が強く降り続いたとのこと。

『自主防災組織』 という提案



▲『四六水害』の土砂崩れは住家の全壊、道路や橋梁の損壊だけでなく多くの人命を奪いました。

台風や豪雨災害に限らず、地震や津波などにより大災害が発生した場合、市は全力を挙げてその対応に当たりますが、『四六水害』のように道路や橋梁の損壊などによりその活動が制限されることがあります。

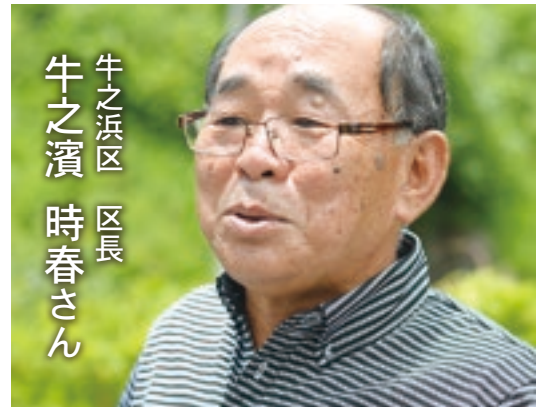
また、被害が広範囲におよぶような事態のとき、少しでも地域の被害を軽減するためには、地域の皆さま方が自主的に救出、避難誘導活動などを行うことが必要で『自主防災組織』が有効な手段といわれています。

そこで、平成10年から自主防災組織として活動を行っている牛之浜区の取組について、区長さんと民生委員さんにお話を伺ってみました。

牛之浜区 区長

牛之浜区自主防災組織 証言①

先輩たちが築いてくれた
すばらしいこの体制を
今後も引き継いでいきたい



牛之浜区 区長
牛之濱 時春さん

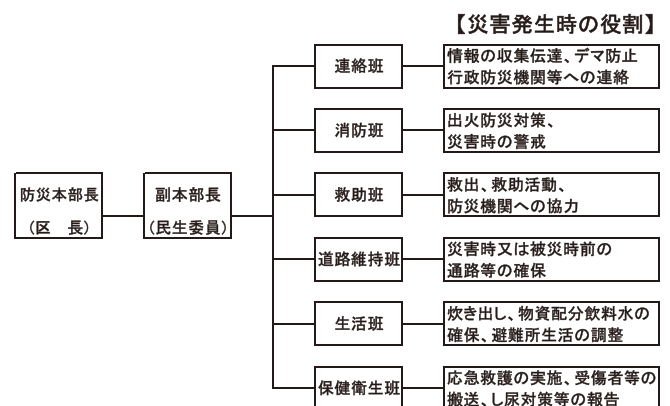
正直、災害はいつどの規模で起こるのかわかりません。区民自身が危険だと感じたら避難先を連絡して、すぐに避難してほしい。

区長としては、まず区民がいつでも避難できるように避難所である牛之浜集落センターをすぐ開放して、いざという時は、自主避難をするように区長放送で何度呼びかけています。

牛之浜区の『自主防災組織』は平成10年におぶ声を上げました。市内でもかなり早い段階で設置をしたと聞いています。

しかし、現在のようになじつかりとした体制に整ったのは、前任の区長が東日本大震災の起こる前年に現代版に修正を行いました。というのも「組織は

牛之浜区自主防災組織図役割分担



あつても、災害時にどの程度機能するのか不安だった」からだそうです。

その不安を取り除くために、まず、民生委員や小組合長、女性役員、消防団員などを巻き込んで情報の共有化を徹底した結果、右図のようなそれぞれ役割を分担した体制を整えることができました。

この体制のおかげで一昨年の6月の大雨の時には、土砂崩れの現場に48名の区民が除去作業に駆け付けてくれたそうです。

先輩たちが築いてくれたこの体制を、今後も引き継いで精一杯やっつけていくつもりです。



牛之浜区 民生委員
松永 慶二さん

牛之浜区 民生委員 牛之浜区自主防災組織 証言②

区民の見守り活動を 役割分担してやるのは、 いいやり方だと思う

ち

よつとした災害があつて、水道が断水したことがありました。急いで区長と一緒に水を準備

し、区内の高齢者などの独居宅26軒全部をまわったところ、そのうち24軒はすでに隣近所の方が気を利かしてくれていて、水の確保ができていました。

日ごろから訓練や声かけ活動をしていて本当に良かったと、区長と一緒に喜んで嬉しかったものです。

民生委員として自分がしている仕事は、主に高齢者や独居者などの要援護者となる方々を見回り、声かけや安否確認を行ったり、牛之浜区のいきいきサロンを開催したりしています。

現在、区内の見回り対象者数は、78名います。もちろん、私一人でこれを毎日のように見回することはできません。

そこで、牛之浜区では区長をはじめ、小組合長さんや隣近所のメンバーなど、協力してもらえる17名の方々にそれぞれ役割分担して実施しています。

しかも、自分たちのやり方で良いのは、常にメンバー同士が同じ

視点で情報を共有化し、協議して活動していることです。

お互いが「対等」で、常にアドバイスをしたり、されたりするみたいな形です。いわゆる合議制のようなやり方になるのではないでしょう。か。頭ごなしに物事は言わず、それぞれの意見を聴き合つて活動ができています。

そのおかげか、昨年、市から配布された救急医療情報キットは、牛之浜区だけで107名にきちんと本人たちに理解させて配布することができました。

区民には災害が起こりそうなきには、必ず避難先を連絡させるようにして、区長と民生委員が絶えず把握できるようにしています。

例えば、大雨が降り続いたとき、見回りに行つたところ、家に居なかったとなると、どこに行つてしまったのか、確認する術がありません。子どもの所に避難しているとかそういう情報を把握しておかなければその後の安否確認が難しくなります。

また、災害が起こりそうなが見回り時の声かけのセリフは決

まつてこうです。「災害が起こったときには早く避難するように」「土手が家に崩れてきても大丈夫なように、なるべく土手側から離れて寝るように」

最近、ある大雨の際、一人の区民から「いつも、はんだから言われちよつで、言われる前にちゃんと土手から離れて寝ちよつたが」と言われ、声かけをしてきたことが実になったと思ひ、嬉しかったのを覚えています。

私自身、他所から牛之浜に帰つて来たとき、それまで母一人、牛之浜区に残っていたので、区民の皆さんに本当にお世話になったという思ひがありました。

そんな折、民生委員の話があり、自分が区の皆さんの役に立つのであればという一心で引き受けさせていただきました。

最近、区の皆さんが喜んでくれることが自分の行動にはね返つて来ている気がして、すごくやりがいを感じています。

ボランティアで協力をするというのは自分に何となく合っているのかなとも感じています。



▲『四六水害』で断水したため、給水の応援に出水市の消防車「ぎんが号」も駆け付けてくれました。

『専門家の提言』

災害にどう立ち向かうか

「便利さ」を享受してきた私たちの生活も一度災害が起こると、その「便利さ」は一気に崩壊してしまいます。

自然災害は、いつも突然私たちを襲ってきます。そこで、専門家の方々に「私たちは災害にどう立ち向かえばいいのか」について提言していただきました。

防災士の見地から

専門家の証言①

災害は後の悔いより 前の杭（防御）であると 私は思っています

防災士 兼 中屋敷区長
柏木 義昭さん



「結局、何も起こらなかったよ」と
大きな災害に至らなかつたときに怒り出す方がいます。

そういう方に、まず私がお願ひしたいのは「何も起こらなかつたから良かったね」という次の災害に備える考え方にしていただきたいということです。

県内の某自治体の講演会に呼んでいただいたことがあり、「自分の地域の防災マップを見たことがありますか」と尋ねたところ、参加者の誰一人として「見ていなかった」ということがありました。その一方で、南海トラフ地震で大きな被害を受けると想定されている錦江湾沿岸の某自治体では参加者全員が「見ていた」という事実もあります。

結局、「見ていなかった」というのは、大きな災害が来るということを実感していないからだだと思います。「そんなことはないだろう」という意識があるのではないのでしょうか。

私は、東日本大震災を含め、いろいろな被災地で話を聞きました。「人」というものは、目の前で災害が起こったとき、どうしても

自分に都合の悪いことを認めようとしない傾向があるようで、そのせいで避難が遅れて尊い命を落とした方がたくさんいたそうです。

自分たちの所でも災害は起こり得るということを考え、防災に対する意識を日ごろからもう一段高い設定にし、いつでも行動が起せるように心がけてください。

また、災害現場にいるとよく聞く話で、「行政が何もしてくれない」というのをよく耳にします。災害はいつでも、どこでも突然起こります。気持ちを切り替えて、冷静に「自分」で今「何ができるか」ということを考えて行動する方がずっと早く復旧することができま

す。異常気象が原因なのか、自然災害の規模が年々大きくなってきている気がします。災害に合わせて柔軟に考えて避難することも重要です。

実際問題として、災害があつてからでは遅いです。自分たちそれぞれが、災害が起こる前にどう杭（防御）を打っていくのか、それが一番大事なのではないでしょうか。

地域での支え合いの活動が始まることで、その地域の近隣関係は活性化し、地域力・住民力が

地域の支え合いマップ作り活動を支援している

専門家の証言②

日常生活における近隣との関わりが、助け合い、支え合いの基本です



高まると思っています。

支え合い活動は公的サービスでは対応できない、制度の狭間にある課題やもともと制度になじまない日常生活上の課題に対応するものです。

もちろんこうした活動には近隣での見守り・安否確認の活動も含まれています。災害時の避難支援や防災も発生時に急にできるものではありません。

普段の取組があつてこそ災害時にも一人暮らし高齢者の方などの支援ができるのだと思います。ぜひ、地域での支え合い活動を市民の方々同士で考えてみてください。



▲国分自衛隊342人が、市の救援依頼を受けて『四六水害』で破損した尻無地域の道路などを補修してくださいました。

特集記事の取材を終えて

以前、消防団活動で見回りをしていた時のことです。台風で屋根が崩れていた家に、高齢の方が1人避難せずにいました。「大丈夫ですか？」と声をかけましたが、「大丈夫です」の一点張り。なかなかその場を離れようとされなかったことを思い出しました。

結局、避難させたほうが安全と判断し、近所に住むお知り合いの方を呼びに行き、一緒に説得した結果、ようやくその方のお宅に避難させることができました。日ごろから近所同士の付き合いがないと、このようなとき、対処することができただろうかと考えさせられた事案でした。

今回の取材を終えて、やはり近所同士の付き合いは、生活だけでなく、防災の上でも重要なことだと改めて思わずにはいられませんでした。



また、女性消防団員にも期待しています。避難所などでの彼女たちの活躍が本当に楽しみです。ただ、訓練をするだけではやはり駄目だと思っています。過去の被害場所はもちろん、過去の災害を教訓に、地区と団員とが一緒になって、徹底した災害危険箇所の確認と検証をすることが重要です。

消防団長

専門家の証言③

過去の被害場所だけ防災するのは現状の減災にしかない

今 心配しているのは、火事はもちろん、市全域に被害がおよぶような大災害です。

というのも、消防団が再編されてから、団員たちは大きな災害を経験していないからです。そのような中、6月21日の台風4号は、正直言って不安でした。

現在、消防団には日ごろから地元『自主防災組織』に溶け込み、地元の訓練に積極的に参加するように指示しています。

また、女性消防団員にも期待しています。避難所などでの彼女たちの活躍が本当に楽しみです。

ただ、訓練をするだけではやはり駄目だと思っています。過去の被害場所はもちろん、過去の災害を教訓に、地区と団員とが一緒になって、徹底した災害危険箇所の確認と検証をすることが重要です。

7月27日(土)

催し

■みこし巡行(市内一円)

午後1時～4時

■みどこいちびっこ夏祭り(中央公園)

午後4時～9時

子どもたちに大人気の
「獣電戦隊キョウリュウジャーショー」、
夜店市など楽しさ満載!

■みこしパレード(国道3号)

午後5時30分～

■音楽パレード(国道3号)

午後5時40分～

6時20分

■ハンヤ踊りパレード(国道3号)

午後6時30分～

7時50分

7月28日(日)

■ステージイベント「おどっどコンテスト」

午前9時45分～

午後2時

「おどっどコンテスト」では山田楽や山下
三尺棒踊りなど地元郷土芸能やチームご
とに独自の踊りを披露!

阿久根市出身のアコースティックユニット
『HAYABUSA』ゲスト出演!

■花火大会(新港埋立地)

午後8時～9時

問合せ

阿久根みどこい祭り実行委員会

☎0996-73-1211

2013
阿久根

みどこい祭り

阿久根市民の心が一つに▶

ハンヤ踊りパレード

ヨイサー!ヨイサー!約
2,500人による阿久根ハンヤ
節の総踊り!今年も国道3号
で盛大に開催します。



阿久根出身の
アコースティックユニット
HAYABUSA

会場案内図





◀大川島海水浴場ではしゃぐ
西目自然スポーツ少年団



待っていました 阿久根の海開き ～8/31まで

7月6日、阿久根大島、脇本、大川島海水浴場で、海開きが行われました。

大川島海水浴場では、神事が行われた後、西目自然スポーツ少年団の子どもたちは待っていましたとばかりに海に飛び込み、大きな波が来る度、「せーのこ」と言つて勢いよく飛び込むなど、阿久根の夏を一番乗りで楽しんでいました。



▲阿久根大島、脇本海水浴場では大雨が降っていましたが、大川島海水浴場では、時折晴れ間が広がり、絶好の海水浴日和でした。



▲夏を一番乗りしたみんな
でハイ、ポーズ！

阿久根 きびなご祭り開催

阿久根港で水揚げされた新鮮な「きびなご」をたっぷりと使った『第2回阿久根きびなご祭り』が8月18日(日)まで、17店舗で開催されます。店舗ごとにお得なサービスが違います。ぜひ、この機会にご興味ください。

※問い合わせ先 阿久根市観光連盟

「阿久根まちの駅」

☎0996(72)3646

<http://akune-kankourenji.jindo.com/>

【きびなご祭り参加店舗情報】

参加店名(特産品)	電話番号	参加店名(飲食店)	電話番号
平塚屋	0996-73-1525	太郎寿司	0996-72-0011
尙鶴崎商店	0996-72-1771	御食事処・海鮮料理 いらっしやいませ	0996-73-2979
海産物・特産品 若松商店	0996-72-0681	みなとれすとりん ら・ぼんじよるね	0996-73-3112
尙川本商店	0996-72-0505	お食事のふるさと十三	0996-72-1420
又間水産尙	0996-73-1225	宴会・仕出し・季節の会席 竹馬の友	0996-72-0888
尙大田水産	0996-73-1235	めん処ふくなが牛ノ浜店	0996-74-2140
尙尾塚水産	0996-72-0742	道の駅「阿久根」	0996-74-1400
農産物直売所 産直まるじゅ	0996-79-3711	グランビューあくね	0996-73-1411
尙マルフク川畑水産	0996-74-0016		



俺たちが地元を守る

阿久根市消防ポンプ操法大会

火点の標的一点に集中して放水しつつ、指揮者の「放水止め」の号令を静かに待つ操法員。操法時に最も時間が長く感じられる瞬間です。

5	3	1
6	4	2



- (1)ポンプ車の給・送水機器
- (2)小型ポンプの機材・器具
- (3)指揮者と1番員とによる筒先交代
- (4)4番員による2線延長の給水動作
- (5)放水によって倒された火点の標的
- (6)2番員と3番員による吸管伸長

◀操法大会で使用する各消防団の機材・器具は日々の訓練で使い込まれているにもかかわらず、細部にいたるまで見事に磨き上げられ、光り輝いていた。操法員を支える団員たちの思いが込められているに違いない。

◇個人の部

	ポンプ車の部	小型ポンプの部
指揮者	柿ノ迫 清 (鶴川内分団)	児玉 秀 則 (鶴川内分団)
1番員	船 蔵 真 一 (中央分団1号車)	栗 野 昌 浩 (鶴川内分団)
2番員	川 畑 輝 薫 (中央分団1号車)	野 中 竜 彦 (山下分団)
3番員	迫 口 竜 一 (三笠分団三笠班)	黒 坂 一 男 (三笠分団黒之瀬戸班)
4番員	倉 津 雄 介 (中央分団1号車)	

◇団体の部

	ポンプ車の部	小型ポンプの部
優 勝	中 央 分 団 1 号 車	鶴 川 内 分 団
準 優 勝	鶴 川 内 分 団	赤 瀬 川 分 団 第 1 班
第 3 位		三 笠 分 団 黒 之 瀬 戸 班

消防ポンプ操法の訓練成果を競う

阿久根市消防ポンプ操法大会が6月30日、小雨降る天候の中、市役所駐車場で行われ、市内8分団25班からポンプ車の部5チーム、小型ポンプの部12チームが出場して訓練成果を競い合いました。

今年は、来年開催される出水支部大会を見越して、操法経験の少ない団員を選手として選出しているチームがほとんどでしたが、そのようなことを全く感じさせない素晴らしい操法大会となりました。なお、競技結果は右の表のとおりです。



ポンプ車の部
優勝 中央分団1号車



小型ポンプの部
優勝 鶴川内分団



イベント

西目小と尾崎小の 地引き網体験活動・交流学習



「よいしょ！」のかけ声で
引き揚げた網に20キロの魚



◀尾崎小と西目小の子どもたちにとつて恒例の行事。「6年生で最後だから」と張り切る子どもがいました。

西目小学校（49人）と尾崎小学校（12人）の子どもたちは、6月28日、高之口海岸で時折、激しい雨が降る中、地引き網体験やヒラメの稚魚放流等の活動を通して交流を深めました。

西目小5年生の樺山翔真さんは「魚釣りによく釣るフグと初めて見たマフグが獲れておもしろかった」、尾崎小1年生の若松夢月さんは「初めて地引網を引きました。タイやエイがたくさん網にかかっていてとてもうれしかったです」と話していました。

ニュース

第63回社会を明るくする運動



犯罪や非行を防止し、立ち
直りを支える地域のチカラ
～7月は強調月間です～



◀「社会を明るくする運動」の出発式（市役所）

「社会を明るくする運動」の出発式が7月1日、市役所で行われ、保護司会阿久根支部から西平市長へ要請書が手渡されました。今回で63回目。「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、みんなで力を合わせ、犯罪や非行のない社会を築こうとする運動です。

同支部長の山口勝彦さんは「犯罪のない安心安全なまちづくりに向けて積極的に活動に取り組んでいきたい」と話していただきました。

イベント

めぐみ幼稚園・保育園 「花の日」の行事



園児たちが日ごろの感謝の
気持ちを込めて花束を贈呈



◀園児たちは、花束贈呈後、讃美歌のこの花のように」を振り付きで元気よく披露してくれました。

キリスト教保育の「花の日」の行事の一環で、6月12日、めぐみ幼稚園・保育園の園児たち24人が市役所を訪れ花束を届けてくれました。

昭和40年ごろから毎年実施している行事で、今年は市内39か所を訪問。「涙ながらに花束を受け取られる方もおり、人との繋がりを感じる行事だと思う」と同園の先生が話していました。

見どころ

大賀ハスの花が見ごろです

▶弓木野区の竹の子の里敷地内の池で大輪の花を咲かせる大賀ハス。縄文時代からの時を越えたロマンが感じられます。7月下旬ごろまで見ることができそうです。



阿久根市職員採用試験

採用試験

1 試験職種、採用予定人員および受験資格

試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
行政職	一般事務	若干名	昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業（平成26年3月卒業見込みの者を含む。）程度の学力を有するもの
	土木	若干名	昭和60年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業（平成26年3月卒業見込みの者を含む。）程度の学力を有するもの
消防職	消防	若干名	昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業（平成26年3月卒業見込みの者を含む。）程度の学力を有するもの

◀受験申込みは、1人につき1職種のみです。複数の申込みはできません。また、受付期間終了後の試験職種の変更はできません。



2 試験の方法および内容

第1次試験 教養試験（全職種）、適性検査（全職種）、
作文試験（一般事務のみ）、専門試験（土木のみ）
体力試験（消防のみ）

第2次試験 面接試験（全職種）、健康診断（全職種）

3 試験日および場所

第1次試験 平成25年9月22日(日) 午前8時30分～午後3時（予定）

※場所 阿久根市役所 会議室

第2次試験 平成25年10月下旬

※日時、場所は第1次試験合格者に通知

4 受験手続

- (1) 提出書類 ①受験申込書 1通（市所定のものに自書すること。受験申込書の郵便請求可。）
②最終学歴の卒業証明書または卒業見込証明書 1通（開封無効）
③成績証明書 1通（開封無効）
④写真2枚（3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向、縦5cm・横3.5cm）

(2) 受付期間 平成25年8月16日(金)まで

（受付時間は8時30分～17時15分）

※ただし、土日・祝日は除く。

※郵送提出の場合、平成25年8月16日(金)の消印まで有効。

※受験申込書の請求・提出先および問い合わせ先

阿久根市役所 総務課 職員係

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

代表☎0996-73-1211（内線1215）

☎0996-73-1212（直通）

なお、市のホームページでは、『募集要綱』、『受験申込書』がダウンロードできます。

<http://www.city.akune.kagoshima.jp/sisei/saiyo.html>





▲窓口にて笑顔で市民の方に介護保険制度を説明する岩元さん



健康増進課
介護保険係

◎健康増進課

介護保険係 岩元 茉奈美

【主な業務】要介護認定調査、資格異動管理
・大学卒業後、今年4月に入庁

問：仕事を行う中で、やりがいを感じたことは

答：市民生活に関連のある業務の知識を増やせることにやりがいを感じます。また、申請の受付や要介護認定調査は、介護保険制度の入口を担っているため、責任のある仕事だと思っています。

問：仕事に対する自分の目標は何ですか

答：市民から親しまれるような市民目線の職員を目指し、「明るく笑顔」の対応を心がけています。

問：これから入庁してくる後輩へのメッセージ

答：入庁3か月の私から皆さんに伝えられることは少ないと思いますが、阿久根市をより一層魅力のあるまちにするために一緒に頑張りましょう。

◎都市建設課

用地住宅係 連尺野 知幸 ▶

【主な業務】都市建設課所管の財産の境界確認に関すること

・鶴翔高校を卒業後、今年4月に入庁

問：仕事を行う中で、やりがいを感じたことは

答：仕事をしていく中で、業務に必要な専門知識や技術を覚え、さらにそれを生かすことができたとき。

問：仕事に対する自分の目標は何ですか

答：自信を持って説明したり、市民の皆さまのためにきばきと行動できる職員になりたいです。

問：これから入庁してくる後輩へのメッセージ

答：職場ではいつも、諸先輩方が熱心に疑問や意見に答えてくれるおかげで、やりがいを持って安心して仕事に向き合えます。



▲真剣な面持ちで市内の現場で土地の境界測量を行う連尺野さん

都市建設課
用地住宅係



◎生ごみで堆肥をつくろう

一般的に、私たちの家庭から出る燃やせるごみのうち約40％は生ごみであると言われています。

しかし、その生ごみは、実は身近な資材を使って堆肥にすることができます。

◎ダンボールコンポスト

ダンボール箱に基材（土壌改良剤など）を入れて、微生物の力で生ごみを分解し、堆肥にします。

【特 徴】

- 1 生ごみを減らせるので、ごみ出しも楽になり、環境にも優しいです。
- 2 庭がなくてもベランダなどで取り組みます。
- 3 維持費がかからず、臭いもほとんど気になりません。
- 4 できた堆肥は家庭菜園やプランターなどで利用できます。

募集

**ダンボールコンポスト
モニター募集中！**

※モニターの方には、コンポストセットを『無料配布』します。

◇募集条件

- ・市内に住所を有し、居住している方
- ・段ボールコンポストを適正に管理し、堆肥を利用できる方
- ・生ごみの減量結果の報告やアンケートにご協力いただける方

◇モニター期間 概ね3か月程度

◇募集人数 500人（1世帯につき1人）

◇応募方法

市役所、三笠支所および大川出張所に備え付けの申込書と宣誓書に必要事項を記入して提出してください。コンポストセットの受け渡し方法については、別途お知らせします。

◇その他

ダンボールコンポストの使い方等の講習会を計画しています。日程が決まり次第、広報紙や防災行政無線等でお知らせします。

※応募・問い合わせ先

市民環境課 環境対策係

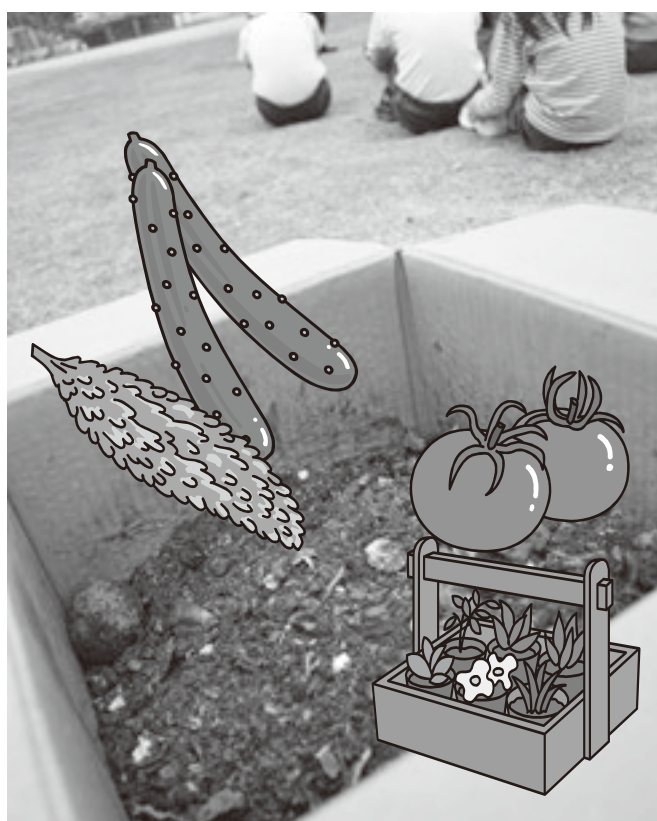
☎0996-73-1219

FAX0996-72-0619

家庭の生ごみから
野菜づくりを
はじめよう！
花も



ダンボールコンポストで



直通番号だから 担当係へ気軽に相談



市役所本庁の各係へ直通電話（ダイヤルイン）を設置しました。直通番号へ電話をかけると、電話交換手を通さずに目的の係へ電話がつながります。

係がわからない場合は、これまでどおり代表（０９９６）７３－１２１１へおかけいただくと、電話交換手が担当係へ電話を取り次ぎます。

なお、水道課、地域包括支援センター、子育て支援センターなどの直通専用電話については、今までどおりの利用ができます。

◆ご注意ください

平日夜間（午後５時３０分～翌朝午前８時１５分）および土日・祝日は、直通電話へかけても電話を取ることができません。代表（０９９６）７３－１２１１へおかけください。

※市外局番は０９９６です。

課 等 名	係 名	直 通 番 号
総 務 課	広 報 担 当	73-1208
	職 員 係	73-1212
	行 政 係	73-1210
	情 報 管 理 係	73-1213
企 画 調 整 課	企 画 推 進 係	73-1214
	統 計 調 査 係	73-1215
財 政 課	財 政 係	73-1216
	管 財 係	73-1217
	用 地 車 両 係	
税 務 課	管 理 徴 収 係	73-1202
	課 税 係	73-1203
	固 定 資 産 係	73-1204
健 康 増 進 課	国 保 係	73-1224
	保 健 予 防 係	73-1228
	介 護 保 険 係	73-1229
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー		73-1272
生 き が い 対 策 課	福 祉 係	73-1240
	高 齢 者 対 策 係	73-1241
	保 護 係	73-1242
	児 童 対 策 係	73-1248
市 民 環 境 課	住 民 年 金 係	73-1218
	環 境 対 策 係	73-1219

課 等 名	係 名	直 通 番 号
農 政 課	農 政 管 理 係	73-1142
	農 村 振 興 係	73-1143
	地 籍 調 整 係	73-1144
都 市 建 設 課	管 理 係	73-1183
	用 地 住 宅 係	73-1189
	建 設 係	73-1190
	維 持 係	73-1192
	都 市 計 画 係	73-1196
	建 築 係	73-1198
商 工 観 光 課	商 工 観 光 係	73-1114
水 産 林 務 課	水 産 係	73-1162
	林 務 係	73-1165
会 計 課	会 計 係	73-1152
水 道 課	管 理 係	73-1102
	工 務 係	73-1104
	簡 易 水 道 係	73-1109
各 種 委 員 会		直 通 番 号
教 育 委 員 会	教 育 総 務 課	73-1257
	学 校 教 育 課	73-1258
農 業 委 員 会		73-1249
監 査 事 務 局		73-1263
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局		73-1267
議 会 事 務 局		73-1254

※三笠支所、大川出張所および市の施設については、これまでどおり電話をかけることができます。



食生活改善
推進員養成
講座のお知らせ



ゴーゴー 食改さん

年配の方には『食の知恵』
若い方には『動く力』

◎健康なくらし、 すこやかな成長のお手伝い

食生活改善推進員、通称「食改さん」は、市が主催している推進員養成講座を終了し、『私たちの健康は私たちの手で』を合言葉に「食」を通して健康づくりを積極的に推進する地域ボランティア組織で、市民の食生活改善のための活動を行っています。

「食改さん」は、食生活の工夫を通して、健康なくらし、すこやかな成長をお手伝いできるような活動しています。地域に出向いての活動や、高齢者・子どもたちとの交流もあり、参加者の元気パワーをもらって、食改さん自身も楽しくなる活動をしています。

◎年齢や料理の得意、不得意、 経験などは問いません

年齢・性別・料理をされていた経験の有無などは問いません。年配の方には『食の知恵』が、若い方には『動く力』がなど、皆さんにはそれぞれの「力」があります。様々な方が集まり、力を合わせて活動していきましょう。



調理実習



子どもたちとの交流



◎食生活改善推進員養成講座

◇開講式 10月7日(月) 午前9時30分～ (全11回)

◇会場 阿久根市保健センター
阿久根市働く女性の家

◇費用 無料 (ただし、調理実習食材費は別途徴収)

◇応募資格 ・阿久根市在住の方
・全11回の講座を受講できる方
・講座終了後、食生活改善推進団体に所属し『食改さん』として活動する意欲のある方

◇応募締切 9月18日(水)まで

※応募された方には、詳しい日程等を送付します。

※申込み・問い合わせ先 健康増進課 保健予防係

☎0996-73-1228 (直通)

FAX0996-73-0297

一緒に食改さんに
変身しようよ



健康

コーナー

今月は

『食生活』

です

◎めざす姿

1日3食、
バランスよく食べよう！



朝ごはんは、
大事なんだね

- 1 楽しく食事をしよう
- 2 自分の食事の適量を理解しよう
- 3 地域の味の伝承や産物を大切にしよう

◇朝食を食べないでいるとどうなる？

市の調査結果によると、20代・30代の朝食を摂らない方が多いようです。前の晩から昼食まで半日以上も脳に必要な栄養が摂れていないため、頭がボーっとしたり、体がだるかったり、イライラしたりします。

また、1日2食だけでいると、必要な栄養素が摂れなかったり、体が少ない食事でも栄養を蓄えようとするため、肥満の原因にもなります。

鹿児島県からのお知らせ

『低線量CT肺がん検診が 今なら3,150円で受診できます』



◇対象者 受診日時点において、満50歳以上の鹿児島県民の方（希望者）

※肺がん治療中または肺がんの疑いや肺がん術後の経過観察中などで医師の管理下にある方は除きます。また、市のがん検診などで「要精密検査」となった方も除きます。

◇検診費用 3,150円

※通常の自己負担額と比べて3割以下の額です。

◇実施期間 平成26年3月末まで

◇検診機関・申込み先

- ・阿久根市民病院（阿久根市赤瀬川4513）
☎0996-73-1331
- ・内山病院（阿久根市高松町22）
☎0996-73-1551
- ・出水総合医療センター（出水市明神町520）
☎0996-67-1611
- ・吉井中央病院（出水市平和町336）
☎0996-62-3111
- ・済生会川内病院（薩摩川内市原田町2-46）
☎0996-23-5221
- ・川内市医師会立市民病院
（薩摩川内市永利町4107-7）
☎0996-22-1111

なお、上記以外の医療機関については、市役所保健予防係までお問い合わせください。

◇受診方法 必ず検診機関に受診日や時間をお問い合わせの上、受診してください。

受診の際は、生年月日と住所が確認できるもの（運転免許証、健康保険証など）を持参してください。

【問い合わせ先】

- ・県保健福祉部健康増進課がん対策・歯科保健係
☎099-286-2721
- ・阿久根市健康増進課 保健予防係
☎0996-73-1228（直通）

福祉・保健医療職場 就職ガイダンスの開催

福祉等職場の人材確保および求職希望者の求職活動の支援を図るため「就職ガイダンス」を開催します。

◇開催日 8月1日(木)

当日の受付で、事前予約は不要です。

参加費無料。

◇場所 鹿児島サンロイヤルホテル
(鹿児島市)

※問い合わせ先

県社会福祉協議会

福祉人材・研修センター

☎099(258)7888

県立宮之城高等技術専門校 入校生募集

鹿児島島の豊富な木材資源を生かす職業があります。

◇オープンキャンパス

◇開催日 7月30日(火)

◇申込期限 7月25日(木)まで

◎推薦選考

◇募集期間 9月2日(月)～13日(金)

◇選考日 10月1日(火)

※問い合わせ先

県立宮之城高等技術専門校

☎0996(53)0207

FAX 0996(53)0993

放送大学10月生募集

放送大学では、平成25年度第2学期

(10月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は8月31日までです。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。なお、放送大学ホームページでも受け付けています。

※問い合わせ先

放送大学鹿児島学習センター

☎099(239)3811

<http://www.ouj.ac.jp>

入国管理局電子届出システム がスタートしました

中長期在留者の方や中長期在留者を受け入れている所属機関の方が行う法務大臣への届出がインターネットを利用して行うことができるようになりました。

これにより、自宅やオフィスからオンラインで届出を行うことができます。詳しくは法務省入国管理局ホームページをご覧ください。

<http://www.immi-moj.go.jp/i-ens/index.html>



自衛官募集

防衛省では、平成25年度一般曹候補生および自衛官候補生を募集しています。

◇一般曹候補生(18歳～27歳未満)

・受付期間 8月1日～9月6日

・一次試験期日 9月16・17日

◇自衛官候補生(男性・18歳～27歳未満)

・受付期間 年間を通して実施。

・試験期日 受付時にお知らせします。

◇自衛官候補生(女性・18歳～27歳未満)

・受付期間 8月1日～9月6日

・試験期日 9月22日～26日のいずれか1日を指定。

◇その他

航空学生・看護学生・防衛大学校生・高等工科学学校生徒などについても募集しています。

※問い合わせ先

・自衛隊 鹿児島地方協力本部

川内出張所

☎0996-22-2401

・市民環境課 住民年金係

☎0996-73-1218(直通)



沖縄戦戦没者追悼式 参列者の募集

先の大戦における沖縄戦で戦死された鹿児島県出身者の追悼式に参列を希望されるご遺族の方(戦死された方の3親等内)を8月1日から9月2日まで募集します。

なお、参加費については、県から助成があります(同伴者は全額自己負担)。

◇開催日 11月12日(火)

◇場所 鹿児島霊園

沖縄県糸満市平和祈念公園内(摩文仁の丘)

夏季BB&Gプールの 一般開放

7月20日(土)から8月31日(土)までの間、B&G海洋センターのプールを一般開放します。

◇開放時間

・午前10時～11時30分

・午後1時10分～2時40分



B & G 海洋センタープール

▶阿久根市役所 ☎0996-73-1211(代表)
▶三笠支所 ☎0996-75-0002 ▶大川出張所 ☎0996-74-0001

・午後3時～4時30分
◇使用料金

・市内在住者

小・中学生50円

高校・一般100円

※市外の方は、市内在住者の倍の料金となります。

◇休館日

・毎週月曜日(施設休館日)

・7月24日(水)

※市内小学校水泳記録会開催のため

・7月27日(土)・28日(日)

※みどり祭り開催のため

・8月11日(日)

※チャレンジアップスイミング

閉校式開催のため

・8月13日(火)・14日(水)

※お盆休みのため

※問い合わせ先 生涯学習課

☎0996(72)1051

国 税職員を装った不審な電話にご注意ください

今年の4月以降、高齢者の方へ、国税局や税務署の職員を装った不審な電話がかかってくる事例が急増しています。

電話の内容は、「年金額はいくらですか」「預貯金額はいくらですか」「家族構成と年齢を教えてください」といったものです。

国税職員を名乗る電話で不審な点があるときは、即答は避け、相手の所属部署、氏名、電話番号を確認した上で、いったん電話を切り、熊本国税局(納税者支援調整官)または最寄りの税務署にお問い合わせください。

詳しくは最寄りの税務署にお尋ねいただくか、国税庁ホームページをご覧ください。

※問い合わせ先

・熊本国税局

☎0996(354)6171

・出水税務署(自動音声案内)

☎0996(62)0200

税 作文募集(中学・高校生)

国税庁および全国納税貯蓄組合連合会では、中学・高校生の皆さまから税に関する作文を募集しています。

テーマはいずれも税に関するものであれば何でも構いません。

詳しくは最寄りの税務署にお尋ねい

ただ、国税庁ホームページをご覧ください。

◇中学生の部

・字数 1200字以内

・締切日 9月5日(木)

◇高校生の部

・字数 800～1200字以内

・締切日 9月6日(金)

※問い合わせ先

出水税務署(自動音声案内)

☎0996(62)0200

<http://www.nta.go.jp>

農 地に家や駐車場を整備するに必ず転用の許可が必要です

農地の所有者本人が転用する場合は「農地法第4条による許可」が必要です。

また、農地を農地以外のものにするなどの所有権の移転や貸借権等の設定などをする場合は、「農地法第5条による許可」が必要です。

土地に家などを建築する際は、その土地がたとえ耕作をしていなくても、「農地」にならないか十分注意し、まずは農業委員会へお問い合わせください。

※問い合わせ先

阿久根市農業委員会

☎0996(73)1249(直通)

有料広告

ながしま まりん
弁護士 永嶋 真倫 (鹿児島県弁護士会所属)
よねだ せいご
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

出水法律事務所

住所：出水市昭和町3-24

電話：0996-79-3535

相談時間 平日(月曜日～金曜日)

午前9時30分～午後5時まで

法的なアドバイスが必要なこんな時…

- ・相続や遺言について聞きたい
 - ・離婚をしたい
 - ・借金のことで相談したい
 - ・経営が苦しい
 - ・会社・個人事業の顧問になってほしい
 - ・会社と従業員の問題で相談したい
 - ・その他、幅広い分野を取り扱っています。
- 皆様がお困りのことについてお気軽にご相談ください。



命を守る3つの基本「自己救命策」

串木野海上保安部からお願い

基本①ライフジャケットの常時着用

海でのレジャーの際には、体に合った適切なライフジャケットを常時着用しましょう。

基本②連絡手段の確保

万が一に備え、防水パックに入れた携帯電話を携帯しましょう。

基本③『118番』の有効活用

海の事故は、迷わず118番に「いつ」「どこで」「なにがあった」などを簡潔に、落ち着いて通報してください。 ※問い合わせ先

串木野海上保安部 救難係

☎0996(32) 3592



8月は 人権同和問題啓発強調月間

同和問題をはじめとする人権問題を解決するためには、一人ひとりが人権問題を正しく理解し、人権の意義や重要性について正しく認識を持つことが重要です。

偏見や差別のない明るい社会実現の

ため、まずあなたができることから始めてみませんか。

※問い合わせ先

生涯学習課 社会教育係

☎0996(72) 1051

生け垣や雑草が道路にはみ出していませんか

生け垣は、身近にある緑として街の景観に大きく貢献しています。

一方、生け垣や雑草が歩道や道路にはみ出していると視界を悪くするうえ、道路の幅が狭くなり、車や歩行者の通行を妨げるなど、交通事故の原因になりかねず、たいへん危険です。

ご自宅に生け垣がある場合は、定期的に剪定して道路にはみ出さないように手入れを行いましう。

また、草刈り等をした場合は、刈った草をそのまま放置せず、最後まできちんと処理しましょう。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※問い合わせ先

都市建設課 管理係

☎0996(73) 1183(直通)



自分のやりたいことを実現するワーク・ライフ・バランスを考える

『ワーク・ライフ・バランス』とは、ワーク（仕事）とライフ（仕事以外の生活）のバランス（調和）がとれ、その両方が充実している状態のことです。男女共同参画社会の実現には、この『ワーク・ライフ・バランス』が、自分の理想に近い状態になることが望めます。

7月25日(木)～31日(水)は鹿児島県男女共同参画週間です。皆さんの現時点での理想の『ワーク・ライフ・バランス』を考え、その理想に一步でも近づけるように、働き方を見直してみるなど、身近なことから始めてみませんか。

※問い合わせ先 企画調整課

☎0996-73-1214(直通)

本市のワーク・ライフ・バランス満足度

(平成22年3月調査結果)

満足	14.7%
やや満足	36.5%
どちらでもない	19.2%
やや不満	19.9%
不満	6.9%
無回答	2.8%



まちのイベント紹介 ▶▶▶

7月28日(日)
午前9時30分～

**尾崎公民館、
尾崎公民館周辺の河川**



尾崎区 自然と親しむ会

問い合わせ先

尾崎区村づくり委員会
☎0996-73-1739

親子でふれあいながら川魚釣りをしたり、コイのつかみ取り、「NPO法人ぶれでお」による読み聞かせ、紙芝居、健康体操など盛りだくさんの内容です。この機会に尾崎の自然と親子のふれあいを楽しんでみては。参加費無料。

8月16日(金)
午後7時～

**国道3号高松橋近くの
高松川河畔**



高松川精霊流し

問い合わせ先

大丸通り会事務局
☎0996-72-0614

大丸通り会主催の「精霊流し」を国道3号高松橋近くの高松川河畔で開催します。暗がりに浮かぶ精霊船の灯りが川の水面にゆられて、幻想的な光景となります。初盆家の方は、大丸通り会事務局までお問い合わせください。

8月25日(日)
午前9時開場

**リサイクルセンター
エコリア北薩**



エコリア北薩 リサイクル祭り

問い合わせ先

リサイクルセンター
エコリア北薩
☎0996-84-4111

粗大ごみから修理再生した自転車や家具など全53点を抽選で差し上げます。そのほか、リサイクルセンターに搬入された書籍・衣類等も希望者に数量限定で無料提供します。参加費無料。

なお、8月1日(木)から23日(金)まで(土日祝日を除く)展示していますので、ぜひご来場ください。

平成26年成人式 実行委員を募集

自分たちの手で一生に一度の成人式を思い出に残るものにしませんか。

◇対象者

平成5年4月2日～平成6年4月1

日生まれで原則、阿久根市に在住の方

◇募集人数 8名程度

◇実行委員の仕事

成人式の企画運営・運営等

※例年、実行委員会を3回ほど開催しています。

◇募集期間 8月30日(金)まで

※申込み・問い合わせ先



平成25年成人式
実行委員の皆さま

生涯学習課(市民会館)
☎0996(72)1051
FAX 0996(72)3688

「阿久根まちの駅」 会員募集

5月15日に開催された設立総会により、これまで商工業・観光業に関する観光協会、特産品協会、飲食店組合、旅館組合等の団体が組織強化のために一本化し、阿久根市観光連盟「阿久根まちの駅」が発足しました。会員の皆さまの当組織に対するご支援・ご協力をよろしく願います。また、新しい組織の発足を機会に、新会員を募集しています。興味のある方はお気軽に事務局までご連絡ください。



阿久根市観光連盟「阿久根まちの駅」設立総会で一致団結する理事の皆さま

※問い合わせ先
阿久根市観光連盟
「阿久根まちの駅」事務局
☎0996(72)3646

写真が語る 阿久根の 昔 写真館



当時の校舎は、昭和20年8月の戦火で焼失しましたが、明治32年に現在と同じ地に新築し、木造2階建てで約1,000人の児童が通っていたとのことです

阿久根国民学校（現在の阿久根小学校） 初等科修了式（卒業式）

撮影日：昭和18年2月20日

この写真は、提供者の方が阿久根国民学校の初等科修了式（卒業式）のときに撮られた写真です。もともとご自分が持っていた写真は、昭和20年8月12日の戦火で焼失しましたが、その後、県外に住んでいた同郷の同級生から譲り受けたそうです。

当時は、戦時中ということもあり、物もなく、学校に行くにも大きな風呂敷に教材を入れて背負い、全員徒歩、裸足で通学していたそうです。

昔の阿久根の写真を募集しています！

総務課 秘書広報係

☎0996-73-1208

図書館へ行こう！

市立図書館

☎0996-72-0607

開館時間

午前9時～午後7時

☑ 夏休み期間中のご利用について

夏休みは、郷土資料・自由研究・図鑑等の利用が多くなります。期間中、禁帯出シール（赤）が付いているものは、館内のみの利用となりますので、ご利用の際は、ご注意ください。



☑ 新刊案内

・『丸の内タニタ食堂』 タニタ（著）



カジキとシイタケのマヨネーズ焼き定食、てりやきチキン弁当、スイートパンプキン…。丸の内タニタ食堂の週替わり定食と、お弁当、スイーツのレシピを紹介。

・『余命一年のスタリオン』 石田衣良（著）



プレイボーイとして名高い俳優の当馬はある日、自らがガンに侵されていることを知る。残り少ない余生をかけて、彼がやるべきこととは…。

☑ 料理コーナー

おいしい手料理で夏バテ克服！新刊の料理本コーナーを設置。この機会に、ぜひご利用ください。



◀今話題の「丸の内タニタ食堂」のレシピ本をはじめ、本家鹿児島福山町「くろず屋」の健康黒酢レシピ、男子ごはんなど人気レシピ本を満載で取り揃えています。

・『鬼と三日月』 乾 緑郎（著）



尼子家再興を目指す山中鹿之介の前に、幼い頃に出会った少女と瓜二つのお国という少女が現れる。一方、敵方・毛利家から遣わされた奇怪な忍法を操る鉢屋衆が出現、鹿之介ら尼子残党に襲いかかり…。

・『すいか！』 石津ちひろ（文） 村上康成（絵）



暑い夏はすいかがイチバン！今日は最高のすいか日和。うららちゃんとだいちゃん、おじいちゃんのすいか畑にやってきました。皆でもぎたてのおいしいすいかを食べていると…。

栄えある叙勲



『瑞宝双光章』
元鹿児島大学病院
臨床技術部長
富吉 司さん
(潟区)

富吉さんは、名古屋大医学部付属病院に12年勤務し、その後、鹿児島大学病院で30年勤務されました。

平成15年12月に鹿児島大学病院の臨床技術部長に就任されてからは、同病院の経営管理・改善に関することを主に取り組まれていたとのこと。

現在は、地元で法人を設立して柑橘類の果樹栽培をされています。



『黄綬褒章』
柑橘類の
果樹栽培農家
大野 貞夫さん
(桐野下区)

大野さんは「阿久根は、柑橘類の栽培が適している」と一念発起し、それから約65年間柑橘類の果樹栽培をされ、現在も現役でされています。「33年ほど前、熊本県田浦町へ視察に行き、地元で甘夏を栽培しようとしたが、なかなか許可が下りず、自分たちだけで苦労して栽培したことが思い出深い」と話してくださいました。

ふと夜空の星をじっと眺めていると、思わず「流れ星はないだろうか」と期待して探してみようのは私だけではないと思います。国立天文台によると、今年はベールセウス座流星群がお薦めで、これほど好条件で見られるのは、平成33年までないそうです。8月13日(火)午前3時ごろが最も見ごろで、12日の午後10時から13日の明け方に多くの流星が見られるそうです。また、方角に関係なく見えるため、観測するにはなるべく建物の少ない場所が最適とか。そこで朗報。8月14日(水)に、阿久根大島で星空観望会があります。そこで、専門家の説明付で観察をしてみよう。(寺園)



阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

卵の花と南天いつきに咲きいでて木立の中に不如帰鳴く
若き日の戦中戦後を偲びつつ義父語るとき彼方を見つむ
六月は紫陽花の月わが庭にも色とりどりの競演めだつ
車窓より見ゆるはずなき八階に病む友を目に追ふ窓の辺
梅の実の著き香の下にくちなしは匂ひゆかしく花そそとして
ひと雨ごと花実増えゆくスイカ畑 紋白蝶が朝を先取る
母の日に花をたむけて手を合はすわが足らざりし看とりを悔いぬ
離れ住む娘より届きぬ母の日に薄手のストール言の葉そへて
曾木の滝のしぶきは白し水音は空と岩とに轟きわたる
荒磯に碎けて光る白波の飛沫に宿る妖精の見ゆ

遠矢 律
飛松 保子
河南誠一郎
白濱 ノブ
亀澤 笑子
有田イチエ
野村 克江
木場 克子
別府 義明

うぶごえ

※敬称略

健やかな成長を
お祈りいたします。

出生児 保護者(区名)
肱黒 莉子 豊(潟)
松下 陽慧 直樹(大尾)
新坂 朱基 修也(中村)
丸野 恭弥 達也(上野)
澤邊日向葵 大樹(新町)

坂口華乃愛 篤(筒田)
児玉 心陽 健一(潟)
池田 六花 貴博(田代下)
宮前 瑠々 龍童(丸内)

おくやみ

※敬称略

ごめい福を
お祈りいたします。

死亡者 輻(区名)代表者
花田 信義 78(波留セツ)
的場 美留 75(仲仁田 近)
高原 重義 82(柊 アキエ)
砂畑ヨシエ 92(新町 敬四郎)
池田タツエ 96(町 弘)
寺地 良子 63(段 利秋)
小田ツルミ 86(牟田 正三郎)
出口 茂 82(中村 ヌイ)
野崎 熊男 75(折口東 トミ子)
河南 幸子 88(上野 誠一郎)
小園 勇吉 96(山下馬場 フミ)
濱上 卓 77(黒之上 かおり)
松下都代子 66(尻無武徳)

出口 助治 73(永田上 マツ子)
飯田 剛 76(中村 シゲ子)
花田 泉 54(中屋敷 サナエ)
奥平 ヨシ 80(浜 光吉)
田上 ツル 85(大丸 洋)
鶴崎健二郎 88(浜 綾子)
牛之濱トシ子 79(横手 永松順子)
倉津 清憲 49(倉津 直子)
下園 蘭子 79(潟 光男)
法福エミ子 70(段 澄子)
西平ノリエ 82(桑原城下 園子)
猿樂 信行 58(佐潟 良子)

人のうごき

6月30日現在
()は前月比
人 □
22,726人
(-18人)
男 10,648人
(-6人)
女 12,078人
(-12人)
世帯数
10,549世帯
(-1世帯)
出生 8人
死亡 29人
転入 48人
転出 45人

『三十来組』 みどこいぐみ



今年度で30歳を迎える阿久根市の同窓生で『三十来組』
みどころいぐみという組織を作り、「阿久根を元気に!!」「人生
を楽しむ!!」をモットーに300人の同窓生で活動しています。
『三十来組』で阿久根を元気にできることは何か?と考え、
まず手始めに3万本のひまわりを市内各地に植栽しました。

実は、私たちが植栽したひまわりは、岩手県陸前高田市の被災地で昨年育てられたひまわりの種で、「はるかひまわり」と呼ばれています。阪神大震災で被災して亡くなったはるかちゃんは当時11歳。震災から半年後、亡くなった場所から無数のひまわりが咲きました。その種は今もなお、全国各地で多くの人々に配られ、育てられています。今回の活動はその一環として行ったものです。今後とも皆さまのご協力をお願いします。

【連絡先】 事務局長 牟田 真也

TEL 0996-75-3965

携 帶 080-6440-6574

Fresh Smile



ただ今青春！

肥後貴子さん(26)

◇趣味は何ですか・・・

讀書

◇理想のタイプ・・・

心の大きな優しい人

◆今一番興味のあること

阿久根グルメツアー

安くておいしいお店を探すこと

◇将来の夢は

いろいろな所に行ってみたいです

◇このごろ気になる出来事は・・・

自分の髪の毛のくせ毛(ウェーブ具合)が、
また変わってきたこと

毎日違う髪型をEnjoyしています

有料広告

女性が一人でも安心して気軽に入れる店



かき氷や本がいっぱい
有ります

トースト・サラダ・果物・つまみ・ゆで卵・有機栽培コーヒー

喫茶 みんなの部屋 ☎64-6288

(場所) ジョイフルより南へ100m(8時~19時) 月曜休み 阿久根市塩鶴町1-89
(店主) 岩崎一男

8月11日(日) 阿久根漁港新港水揚げ場



あくね新鮮
おさかな祭り

問い合わせ先

水産林務課 水産係

☎0996-73-1162(直通)

水揚げされたばかりの新鮮な魚介類や水産加工品が安価で販売される『おさかな祭り』。魚のつかみ取りやステージイベントなども行われ、子どもから大人まで楽しめるイベント盛りだくさんです。阿久根の豊かな海の恵みを、この機会にどうぞ。

有料広告



サテライト阿久根 好評開催中

【サテライト阿久根】は 熊本県立競輪の場外車券発売場で

KEIRIN

00 サテライト **AKUNE**

鹿児島県阿久根市新口字青田江3494番地1

TEL 0996-75-0380

http://st-akune.com

開催日程表	7月	8月	9月																												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
7月	小松島記念 GⅢ 別府FI 宮仁親王杯 (弥彦) GⅠ 熊本FI 豊後記念 GⅢ 高知記念 GⅢ																														
8月	熊本FI 高松FI 富山記念 GⅢ 松戸記念 GⅢ 広島FI 小田原記念 GⅢ 防府FI																														
9月	岐阜記念 GⅢ 佐世保FI 別府FI オールスター (京王閣) GⅠ 小松島FI 京都府日町記念 GⅢ 広島FI 青森記念 GⅢ																														

